

『香川県立中央病院脳神経外科開設以降、当科において 脳神経外科疾患に対する治療を受けられた方およびそのご家族の方へ』

[研究名]

脳神経外科疾患における患者因子と予後、診断、治療の効果・安全性臨床病理学的な特性等に関する研究

[研究責任者]

香川県立中央病院 脳神経外科 診療科長 市川 智継

[研究分担者]

香川県立中央病院 脳神経外科 院長 河内 正光
部長 合田 雄二、小野 恭裕、藏本 智士
医長 西廣 真吾、高橋 悠
会計年度任用 平田 雄一、露口 悠太

[研究の目的]

香川県立中央病院脳神経外科では、香川県を中心に、多くの脳神経外科疾患に苦しむ患者さんの治療を行っています。脳神経外科疾患には脳腫瘍・脳血管障害から、機能的疾患や脊椎脊髄疾患まで様々な種類がありますが、私たち脳神経外科医が、顕微鏡・内視鏡などを用いて治療を行っているという大きな共通項があります。多くの患者さんの病気や悩みに立ち向かうために、どのような患者さんに対してどのような治療が良い結果につながるかを絶えず調査していかなくてはなりません。本研究の目的は脳神経外科疾患に苦しむ患者さんの予後を改善させることです。

[研究期間]

令和4年1月24日臨床研究専門委員会承認後 ～ 令和5年3月31日

[研究の対象・方法]

香川県立中央病院脳神経外科開設（1972年（昭和47年））以降、当科において脳神経外科疾患に対する治療を受けられた方すべてを対象に、診療録より患者基本情報、放射線画像、術前症状、内科治療の種類・内容、外科治療の種類・内容、術後経過、合併症、予後などの情報を集め、どのような患者さんにどのような治療がうまくいっているのか、逆にどのような患者さんに治療の効果があらわれないのかを明らかにしたいと考えています。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情報は匿名化（誰のものであるか特定できないようにする）して取り扱いますので、個人情報が外部に漏れることはありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切使いません。研究終了後5年間厳重に保存し、保存期間が過ぎたら、匿名化した状態で適切に破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、患者さんの個人情報の取扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会などでの発表や医学誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合においても、この臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は含まれておりませんので、個人が特定されることは一切ありません。

[費用の負担]

通常の保険診療の範囲内で実施いたします。本研究に関する患者さんの費用負担は一切ありません。

[健康被害が発生した場合の補償について]

過去の診療情報を用いた研究ですので、患者さんご自身に健康被害は生じません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

本研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったものとみなし、情報等を研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任者に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、完全に匿名化され個人が特定できない場合などには、破棄できないこともあります。

なお、本研究に不同意の場合であっても、当院での治療に一切不利益を受けることはありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院 脳神経外科 診療科長 市川 智継

電話 087-811-3333 (代表)